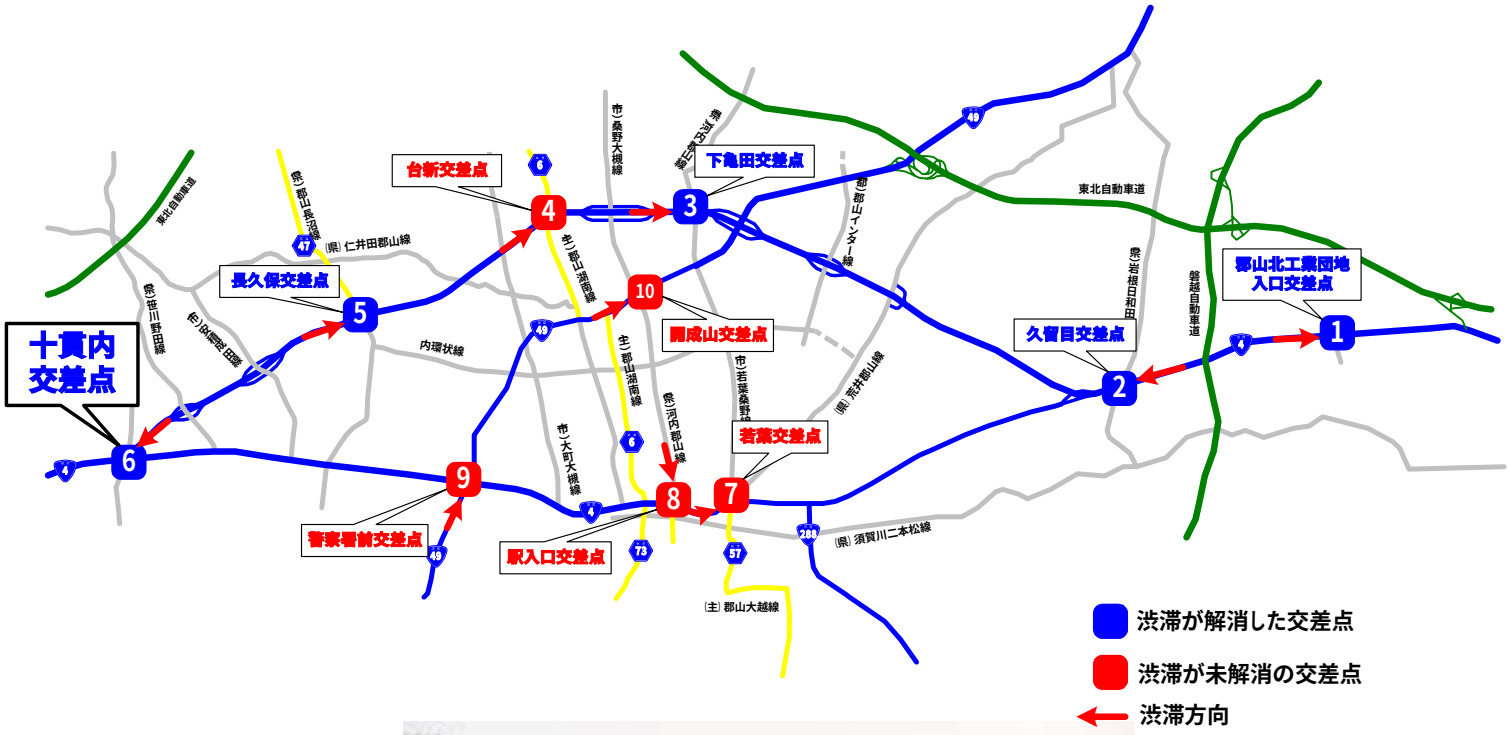
[国道４号十貫内交差点立体化の効果①]

郡山市の主要渋滞ポイントの１つが解消しました。

※第３次渋滞対策プログラムで設定された郡山市の 10 箇所の主要渋滞ポイントの内、今回、一般国道４号十貫内交差点の立体化事業の完成により、十貫内交差点の渋滞が解消しました。

これで、あさか野バイパスにある長久保交差点、亀田交差点など５箇所の主要渋滞ポイントが解消されました。

※平成9年度に交通渋滞が発生している主要な交差点において、渋滞の緩和・解消を図るための対策を「第3次渋滞対策プログラム(H10～H14)として策定しています。



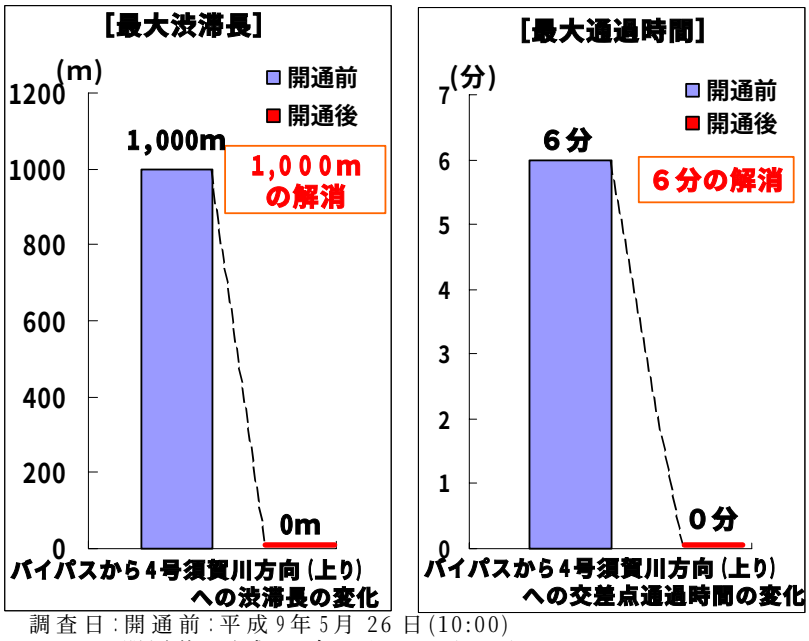


あさか野バイパスから一般国道4号(須賀川方向)への渋滞が解消した十貫内交差点付近

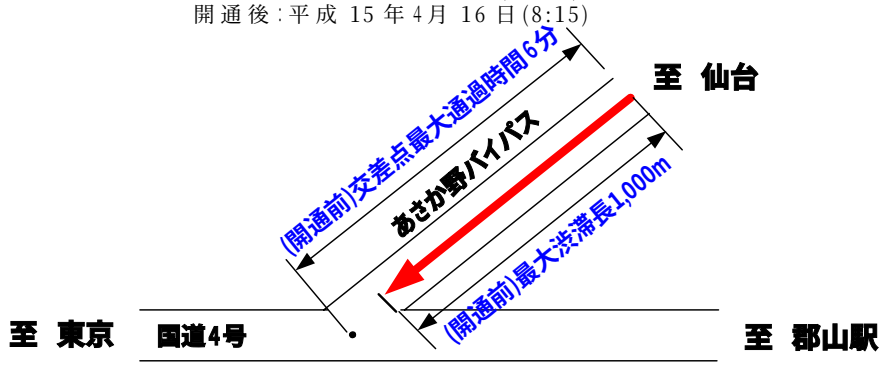
[国道４号十貫内交差点立体化の効果②]

十貫内交差点の渋滞が解消しました。

一般国道４号十貫内交差点の立体化事業により、あさか野バイパスから国道４号へ向かう(上り方向)右折車を原因とした渋滞長が最大1,000m→０m(1,000m短縮)、最大通過時間６分→０分(６分短縮)と解消しました。



調査日：開通前：平成9年5月26日(10:00)
開通後：平成15年4月16日(8:15)



十貫内交差点から国道４号(福島市方向)への混雑状況

[開通前]



[開通後]

